

アートの窓



香美市立美術館では、収蔵品の中から自然や植物を描いた作品を選び、『美術の森へようこそ』と題した展示をします。油彩画をはじめ日本画、版画、工芸など様々な表現の作品が並び、おだやかでゆったりとした空気を感じていただけるのではないのでしょうか。

このように当館の収蔵品を多くの方に見ていただける機会をつくり、作品にもっと光が当たるような企画にしたいと考えています。

また、今回は高知県立美術館が『県美コレクション出張プロジェクト』として、4点の作品の貸出しを受けることになりました。本展のポスターに使用し



▲花園／タカハシユミコ

た高橋虎之助の『おやつ時』をはじめ、山本倉丘の『朝』と『晨』、濱口喬夫の『老樹の春』など通常あまり見られない作品も展示します。一年で一番寒い季節ですが、暖かい展示室の中で、心豊かな時間をお楽しみになつてはいかがでしょうか。

(館長・都築房子)



▲おやつ時／高橋虎之助（高知県立美術館所蔵）

美術の森へようこそ

2月8日(土)～3月22日(日)

休館日/月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休館)

スポーツニョース!

① 1位 ② 2位 ③ 3位

香美市体育大会

◆ソフトテニス

9月29日

- 工科大テニスコート
- 男子ダブルス(1部)
 - ① 大根田嶺花・正岡公熙
 - ② 大塚香菜・橋本駿太
 - ③ 逸見隼久・福田光洋
- 土佐山田テニスコート
- 男子ダブルス(2部)
 - ① 川西善郎・小松孝
 - ② 太田和久・北村實三男
 - ③ 長原拓巳・堀内貴臣
- 女子ダブルス
 - ① 中ノ内玲風・渡辺心色
 - ② 山岡明香・和田愛美
 - ③ 川村紗也・塚地由妃

◆バレーボール(男女6人制)

10月6日 土佐山田体育館

- ① ZOO ② 暇人
- ③ 高知工科大学

◆弓道

10月6日 山田高校弓道場



◆ソフトボール

10月14日 市民グラウンド

- ① 植田クラブ ② 発電管理事務所 ③ ホワイトスワンズ

◆バレーボール(女子9人制)

10月27日 舟入小体育館

- ① 山田ママ ② 香長クラブ
- ③ 鏡野中学校

◆バドミントン

11月3日 工科大体育館

- ① YB 愛好会A ② FB いち
- ③ FB にい



◆卓球

11月10日 土佐山田体育館

- ① 高知工科大学卓球サークル
- ② 土佐山田C ③ 土佐山田A
- ・個人1部
- ① 原一貴 ② 松尾信之介
- ③ 鈴木亮佑 ③ 星原瑠
- ・個人2部
- ① 池上大輝 ② 比与森来翔
- ③ 川田将生 ③ 門脇永十

◆ペタンク

11月10日 山田高校校庭

- ① ビッグリバー ② パルトネ
- ③ 香北リアン ③ チーム
- 土佐山田

- ・団体2部
- ① YB 愛好会C ② ナタデココ ③ 山田クラブ

◆マレットゴルフ

11月25日

- 土佐山田マレットゴルフ場
- 36ホール
- ① 城山優 ② 恩地貞夫
- ③ 城山美津子
- 18ホール
- ① 秋山温子 ② 浜田千代
- ③ 中内イクノ

◆ビーチボールバレー

12月1日 土佐山田体育館

- 男子
- ① どりいむ ② マズルカ
- ③ 楠目ビーチボールバレー
- 女子
- ① 香長ビーチ
- ② 片地コスモス
- ③ 楠目ビーチボールバレー

◆グラウンド・ゴルフ

12月1日

- 土佐山田スタジアム
- ① 横山潔子 ② 石田角規
- ③ 竹島道夫
- 白ゆりの部
- ① 中村由衣 ② 村田裕也
- ③ 島内誠

ラージボール卓球交流大会

9月22日 土佐山田体育館

- 1部リーグ
- ① 田中翔・橋田幸子(なぎさ会) ② 押谷優・竹村知佐子(香美市LBC) ③ 小松計夫・深川純子(ヤマモモ)
- 2部リーグ
- ① 樋口優・上村貴子(ヤマモモ) ② 宗石恭明・村岡啓子(FC江陽) ③ 和田泰司・森田佐喜子(長岡西部TC)
- 3部リーグ
- ① 桑原高志・岡本是紀(ピンポン館) ② 大原幸寿・楠輝美(太陽クラブ) ③ 小松英一郎・小川美樹(赤野クラブ)
- 4部リーグ
- ① 有澤秀子・山影ひとみ(LBC安芸) ② 竹本静子・橋田暁子(まほろば南国) ③ 横山隆一・高橋君江(あけぼのクラブ)

吉井勇記念館だより

吉井勇顕彰短歌大会 講演会

第17回吉井勇顕彰短歌大会表彰式の終了後、今大会選者の玉井清弘氏さんによる講演会を行います。大会への作品投稿の有無にかかわらず、どなたでも参加できます。

※入場無料
【日時】3月14日(土) 13時～ 表彰式 14時～ 講演会
【場所】猪野々集会所(吉井勇記念館隣)
【講師】玉井清弘さん(『音』選者)
【送迎バス】香美市役所本庁舎前より、JRバス美良布駅経由。行き 12時発(JRバス美良布駅12時20分) 帰り 15時40分発
※無料・要予約

吉井勇作品紹介

溪鬼荘と云ふのは、土佐の国菲生の山峡、猪野々の里にある、私のささやかな草廬の名である。六畳と四畳半と二間きりの、萱葺屋根の田舎家であつて、大きな爐を切つたうへには、煤で黒ずんだ自在の竹に、古びた釜が懸かつてゐるのだ

寂しければ爐にあかかと火を燃やし
ほのぼのとしてもの思ひ居り

吉井勇全集第二巻収録『天彦』より

問い合わせ先 吉井勇記念館 ☎58・2220

